



PowerEdge XE7745

進化する AI を活用し、エンタープライズ パフォーマンスと拡張性のニーズに特化した設計

究極の AI アクセラレーションの柔軟性

Dell PowerEdge XE7745 は、金融、医療、製造、小売などの業界で急速に変化する AI を活用した企業の多様な GPU ニーズを実現します。XE7745 は、NVIDIA H200* NVL Tensor Core GPU などの最大 8 個の 600W ダブル ワイド PCIe AI アクセラレーターをサポートし、AI モデルのファインチューニングと推論に関するインサイトを企業に提供します。また、低消費電力の推論用途向けに、NVIDIA L4* などの最大 16 個の 75W シングル ワイド PCIe AI アクセラレーターをサポートします。Dell のオープンな PCIe Ai アクセラレーション エコシステムのオプションにより、現在の要件に最適な構成を実現しつつ、将来を見据えたインフラストラクチャで進化する AI ワークフローに対応できます。

統合の容易さ

XE7745 の空冷式 4U シャーシは、ラックあたりの PCIe GPU 密度を最大化し、スムーズな導入を実現します。また、ハイパフォーマンスで低レイテンシーな AI クラスター向けバックエンド ネットワーク インターフェイス用に、フロントサービス可能な追加の PCIe スロット 8 個および統合型 OCP 3.0 イーサネット モジュールを備えており、増大する AI ニーズに合わせてデータ スループットをスケーリングできます。

初めからセキュリティを

運用の簡素化と効率化: OpenManage 管理ポートフォリオの直感的な自動化により、PowerEdge サーバーの検出、導入、監視、セキュリティ保護、アップデート。PowerEdge サーバーは、セキュリティを基本原則として設計されています。暗号化検証、システム ロックダウン、堅牢なブートおよびファームウェア保護を活用し、シリコン ルート オブ トラストによって支えられています。PowerEdge のセキュリティ技術は、IT 防御を強化し、信頼性を高めながらゼロトラスト セキュリティ戦略の採用を加速させる手助けになります。

管理のしやすさ

OpenManage 管理ポートフォリオは、直感的な自動化でプロセスを効率化することで、IT 運用をシンプルにします。そのツールによって PowerEdge サーバーの検出、導入、監視、セキュリティ保護、アップデートを容易し、ダウンタイムと複雑さを軽減します。電力と冷却をプロアクティブに管理することで、OpenManage は最適なパフォーマンスと省電力を実現するのにも役立ちます。

サステナビリティをシンプルに

Dell PowerEdge サーバーは、革新的な製品設計により、最先端のエネルギー効率を提供します。高度な管理ツールで、最適なエネルギー消費を実現します。主要なエコラベルに認証されている、先進的 IT 企業にとっての有力な選択肢です。

Dell Technologies Services でサーバーを安心して活用

どこにいても対応できるよう設計された包括的なサービスで、PowerEdge サーバーを最大限に活用しましょう。**AI 向けプロフェッショナル サービス**で高度な AI ユース ケースを実現する際のタイムトゥバリューを短縮し、**ProDeploy Suite** でカスタマイズされた導入オプションから選択し、**ProSupport Suite** を通じて、プロアクティブで予測的なサポートを受けることができます。ほかにもさまざまなメリットが得られる当社のサービスは世界 170 の拠点で利用可能で、6 万人以上の従業員とパートナーが支えています。

PowerEdge XE7745

Dell PowerEdge XE7745 は、デュアル AMD 第 5 世代 EPYC CPU と多様な PCIe AI アクセラレーターを備えています。次の用途に最適です。

- AI 推論
- AI モデルのファインチューニング
- AI を活用した HPC アプリケーション

特長	仕様詳細	
プロセッサ	2 x 第 5 世代 AMD EPYC 9005 シリーズ プロセッサ (プロセッサあたり最大 192 コア)	
メモリー	<ul style="list-style-type: none"> 24 x DDR5 DIMM スロット、最大で RDIMM 2.3 TB をサポート、最高速度 6000 MT/s 非登録の ECC DDR5 DIMM のみをサポート xE: 今後のリリースでは、128GB の DIMM をサポートし、最大容量を 3TB に増やし、最大速度を 6400 MT/s に向上させる予定です。	
GPU オプション	<ul style="list-style-type: none"> 8 x PCIe Gen 5 x16 DW-FHFL (最大 600W) または 16 x PCIe Gen 5 x16 SW-FHFL (最大 75W) 	
ストレージ コントローラー	内部起動: Boot Optimized Storage Subsystem (BOSS-N1 DC-MHS); HWR RAID 1、2 x M.2 NVMe SSD または USB	
前面ベイ	<ul style="list-style-type: none"> 最大 8 x EDSFF E3.S Gen5 NVMe (SSD) 最大 122.88 TB 	
電源装置	<ul style="list-style-type: none"> 3200W Titanium AC 200 ~ 240 V または DC 240 V、ホットスワップ冗長 3200W PSU のマルチ容量: AC 220.1 ~ 240 V では 3200W、AC 200 ~ 220 V では 2900W	
冷却オプション	空冷	
ファン	<ul style="list-style-type: none"> ミッドトレイに取り付けられている最大 4 セットのハイパフォーマンス HPR ブラチナ グレード ファン (デュアル ファン モジュール) システム前面に取り付けられている最大 12 台のハイパフォーマンス (HPR) ブラチナ グレード ファン すべてホットスワップ ファン 	
寸法	<ul style="list-style-type: none"> 高さ: 174.3 mm (6.86 インチ) 幅: 482 mm (18.98 インチ) 	<ul style="list-style-type: none"> 奥行き: 899.56 mm (35.42 インチ) (ベゼルを含む) 886.73 mm (34.91 インチ) (ベゼなし)
フォーム ファクター	4U ラックサーバー	
組み込み型管理	<ul style="list-style-type: none"> iDRAC10 iDRAC ダイレクト* Redfish の iDRAC RESTful API 	<ul style="list-style-type: none"> iDRAC Service Module (iSM)* RACADM CLI
OpenManage コンソール	<ul style="list-style-type: none"> OpenManage Enterprise (OME)* OME Power Manager* OME Services* 	<ul style="list-style-type: none"> OME Update Manager* OME APEX AI Ops Observability* OME Integration for VMware vCenter (VMware Aria Operations を使用) *
ベゼル	オプションのセキュリティ ベゼル	
ツール	<ul style="list-style-type: none"> IPMI 	
変更管理	<ul style="list-style-type: none"> エンタープライズ カタログ / Linux リポジトリ 	
OpenManage の統合	<ul style="list-style-type: none"> RedHat Ansible コレクション* 	<ul style="list-style-type: none"> Terraform プロバイダー*
セキュリティ	<ul style="list-style-type: none"> AMD Secure Memory Encryption (SME) AMD Secure Encrypted Virtualization (SEV) シャーシ インテリジェンスの検出 暗号化形式で署名されたファームウェア 静止データ暗号化 (ローカルまたは外部のキー管理を使用した SED) * 	<ul style="list-style-type: none"> セキュア ブート Secured Component Verification (ハードウェアの整合性チェック) セキュア消去 シリコンルート オブトラス System Lockdown (iDRAC10 Enterprise または Datacenter が必要) TPM 2.0 FIPS、CC-TCG 認定
ポート	前面ポート: <ul style="list-style-type: none"> 1 x USB 2.0 Type-A (オプション) 1 x Mini-Display ポート (オプション) 1 x USB 2.0 Type C デュアル モード (ホスト / iDRAC ダイレクト ポート) 内部ポート: <ul style="list-style-type: none"> 1 x USB 3.1 Type-A 	DC-SCM の背面ポート: <ul style="list-style-type: none"> 1 x 専用 iDRAC/BMC ダイレクト Ethernet ポート 2 x USB 3.1 Type-A ポート 1 x VGA
PCIe	最大 8 枚の PCIe Gen5 x16 SW-FHHL カード (それぞれ最大 150W)	
OCP ネットワーク オプション	1 x OCP NIC カード 3.0 (オプション)	
オペレーティング システムとハイパーバイザー	<ul style="list-style-type: none"> Canonical Ubuntu Server LTS RedHat Enterprise Linux* SUSE Linux Enterprise Server* 	<ul style="list-style-type: none"> VMware ESXi* 仕様と相互運用性の詳細については、 Dell.com/OSsupport を参照してください。
OEM-Ready バージョンを使用可能	ベゼルから BIOS、梱包に至るまで、お客様自身で設計と構築を行ったかのような外観と感覚のサーバーを利用できます。詳細については、 Dell.com/OEM にアクセスしてください。	

* リリースは 2025 年上半期を予定しています。計画されている販売物は変更される可能性があり、当初の設計どおりにリリースされない場合があります。

Dell APEX on Demand

APEX Flex on Demand では、実際の使用量に合わせた支払い方法により、変化するビジネスをサポートするために必要なテクノロジーを入手できます。詳細については、www.delltechnologies.com/en-us/payment-solutions/flexible-consumption/flex-on-demand.htm にアクセスしてください。

PowerEdge サーバーに関する詳細についてもっと知るには



PowerEdge サーバーのサービスについての詳細情報



Dell のシステム管理ソリューションについての詳細情報



Dell のリソースライブラリーを検索



X (旧 Twitter) で PowerEdge サーバーをフォロー



セールスまたはサポートについてはデル・テクノロジーズのエキスパートにお問い合わせください